

なかのと 社協だより

第 50 号
令和4年7月14日発行

「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」

～共に生きる力を育む～

「思いやりの心をもって、共に育ち、共に生きるための福祉のこころを育む」福祉教育の出前講座を実施しています。

『ふくし』の頭文字をとった『ふだんのくらしのしあわせ』を合言葉に福祉の普及と理解に取り組んでいます。

(R4.5.26 鳥屋小学校4年生)



～笑顔で元気に暮らせる地域づくり～

身近な地域で交流し、生活のハリや生きがいを持ちながら心と体の健康を維持し、いつまでも元気でいきいきと過ごせるように町内36ヶ所で地域つながりサロンを行っています。

サロンに参加して生きがいづくりや仲間づくり、地域との関わりの輪を広げることで安心して元気に暮らせる地域になるよう取り組んでいます。

(R4.6.3 むつみ会)

～共に協力し合えるまちづくり～

地域のつながりの希薄化などによる孤立や日常生活の不安をなくすため、ひとりひとりが持っている情報を白地図に書き出して情報の共有を図る『福祉見守りマップ』作りを実施しています。

見守り支援が必要な方々の実態を共有して地域の状況を『見える化』することで福祉課題が明らかとなり、解決に向けたヒントが見えてきます。

(R4.5.8 今町地区地域福祉推進チーム)



社会福祉法人中能登町社会福祉協議会

「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」

令和3年度 収支決算報告

(単位:円)

令和4年度 収支予算

(単位:円)

収入の部		支出の部		収入の部		支出の部	
賛助会費	706,500	職員人件費	147,702,553	賛助会費	730,000	職員人件費	153,391,000
寄付金	945,503	事業費	46,426,743	寄付金	300,000	事業費	52,861,000
町補助金・共同募金	42,673,057	事務費	23,853,372	町補助金・共同募金	43,992,000	事務費	26,066,000
事業受託金	38,207,127	福祉団体等助成金	338,100	事業受託金	38,745,000	福祉団体等助成金	881,000
温浴施設利用料	9,876,520	各種負担金	100,245	温浴施設利用料	13,164,000	各種負担金	101,000
介護事業	125,153,259	支払利息	16,428	介護事業	134,642,000	支払利息	18,000
障害福祉サービス事業	1,057,410	リース債権返済費	693,516	障害福祉サービス事業	1,012,000	リース債権返済費	696,000
その他事業	16,200	資産積立費	945,503	その他事業	15,000	積立資産費	300,000
預金利子等	1,678	次期繰越額	77,482,250	預金利子等	11,000	予備費	800,000
その他	2,451,877			その他	794,000	次期繰越金	76,073,250
前期繰越資金	76,469,579			積立資産取崩	300,000		
				前期繰越金	77,482,250		
収入合計	297,558,710	支出合計	297,558,710	収入合計	311,187,250	支出合計	311,187,250

【基本理念】 「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」

- 誰もが参加し、ともに考え、行動できるまちづくり
- 困っている人の立場に立ち、手助けするまちづくり
- ネットワークを築き、ともに協力し合えるまちづくり

【重点目標】

1. 地域福祉を推進する事業の企画と実施
2. 感染症発生時及び災害時における業務継続計画（BCP）の策定
3. 多様なボランティア活動の推進と有償ボランティア制度の確立
4. 老人福祉センター及び健康ハウス憩の利用促進
5. 個人を尊重し、自立支援を目指した介護サービスの提供
6. 介護人材の確保



《主な取り組み》

◆法人運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・賛助会員の加入促進に向けた積極的な取り組み ・感染症発生時及び災害時における業務持続計画の策定 ・地域福祉の広報啓発活動（社協だより、ホームページの充実）
◆地域福祉事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域づくり推進のために地域福祉推進チーム活動への支援 ・福祉教育の推進のためにふくし出前講座を実施 ・フードドライブ・フードパントリーの実施 ・地域福祉研修会、地域福祉講演会、福祉のつどいの開催 ・高齢者に役立つ情報（在宅医療や介護、生活支援等）の発信及び更新 ・高齢者の介護予防や見守りを目的とした地域つながりサロンの支援
◆生活支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉に関する心配ごと相談の開催（毎月20日） ・福祉サービス利用に関する相談、情報提供や手続きの支援 ・生活福祉資金貸付の相談援助支援 ・町社協独自貸付のたすけあい金庫貸付サービスの確立
◆ボランティアセンター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の推進と支援 ・有償ボランティアの活動の構築に向けた体制整備
◆共同募金事業	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動
◆介護事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームヘルプ、デイサービス、ケアプランの作成等、認知症デイ
◆老人福祉センター健康ハウス運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センター天平の里 ・老人福祉センターゆうゆう ・健康ハウス憩
◆保健センター管理運営事業	<ul style="list-style-type: none"> ・保健センターすくすく

令和4年度 賛助会員募集

◆ 皆さまからの会費が地域福祉を支えています！

中能登町社会福祉協議会では、町民の皆さまをはじめ、社会福祉関係者などの関係機関の参加・協力のもと、「誰もが安心して暮らすことができるまちづくり」の実現をめざして活動を行っております。

社協の活動に賛同していただける町民や企業、団体の皆さまに対して賛助会員への加入をお願いしており、会費は皆さまの身近な地域の各種福祉事業を進める上での大切な財源となっています。

皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

普通賛助会員(個人) 一口 1,000 円

法人賛助会員(企業・団体) 一口 5,000 円

【お申し込み先】

中能登町社会福祉協議会（保健センターすくすく内）

老人福祉センター「ゆうゆう」、老人福祉センター「天平の里」、健康ハウス「憩」

★ボランティア活動・サロン・福祉教育のために！
★地域福祉活動のために！
★福祉情報を伝えるために！



令和4年度 第1回 中能登町フードドライブ開催

◆ 「住民同士の助け合い活動」フードドライブにご協力をお願いします！

「フードドライブ」とは、ご家庭で眠っている食品などを持ち寄り、必要としている方々に寄付する活動です。

日時：7月24日(日)9時～12時

7月25日(月)9時～19時

会場：保健センターすくすく(末坂2部57番地1)



ご寄付いただいた食品などはフードパントリーなどを通して、随時必要としている方々にお渡ししています。

<ご寄付いただきたいもの>

○ 食品

(賞味期限が1ヶ月以上残っているもので常温保存可能で未開封のもの)

お菓子・缶詰・米・麺・粉製品・調味料・インスタント食品・レトルト食品・飲料・乾物・介護食など

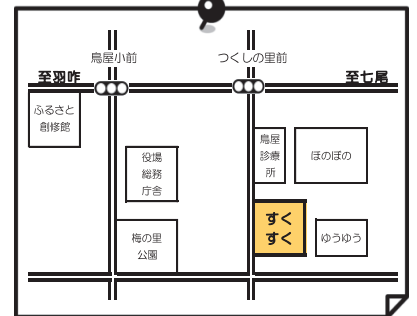
※アルコール類、自家製品、野菜等は受け付けておりません。

○ 日用品(未使用・未開封のもの)

ティッシュペーパー・トイレットペーパー・洗濯用品・キッチン用品・ケア用品・生理用品など

○ 介護用品(未開封のもの)

介護用おむつ、尿とりパッドなど



～ フードドライブとSDGs ～

12 つくる責任
つかう責任



SDGsの17のゴールのうち、フードドライブの活動に関係しているものの1つが「12. つくる責任 つかう責任」です。

まだ十分食べられるにもかかわらず廃棄されている食品が日本には年間で、約600万トンあります。食品ロスになってしまう食品を困窮世帯に無償で提供することで、食品ロスの削減につながります。食品ロスの削減のためにも廃棄になる前にフードドライブにお持ちください!!

◆ 第93回石川県統一メーデー会場でフードドライブを実施しました



5月1日(日)にレクトピアパークにて、第93回石川県統一メーデー七鹿羽昨大会が開催されました。あいにくの雨模様でしたが、多くの方々が参加され、会場内で実施したフードドライブでは、カップ麺やお菓子、飲料など合計140.1kgの食品をご寄付いただきました。ご協力いただきました皆さまに心より感謝申し上げます。

介護事業所



◆ ご寄付お礼

高柳 ミツ子様より、
故 高柳 哲三様 画“絵画『富来の風景』(8号)”
をご寄付いただきました。デイサービスセンターひまわりに
飾らせていただいております。

七尾鹿島地域ライフ・サポートセンター 会長 小島 秀一様
北陸労働金庫七尾支店 支店長 清水 亜妃恵様より、
ベッドマットレス一枚 をご寄付いただきました。
利用者サービスの向上に役立てさせていただきます。

お知らせ

◆ 新型コロナウイルス感染症の影響による特例貸付を受付中（8月末まで）

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業などにより生活にお困りの方へ特例貸付を実施しています。
詳しくは中能登町社会福祉協議会（☎74-2252）までお問合せください。

	緊急小口資金（主に休業された方向け）	総合支援資金（主に失業された方向け）
対象	新型コロナウイルスの影響で、会社の休業などにより収入が減り、緊急かつ一時的な生活費を必要とする世帯	新型コロナウイルスの影響で、失業などで収入がなくなり日常生活の維持が困難であり、生活再建までの間の生活費を必要とする世帯
貸付上限額	<ul style="list-style-type: none"> ・個人事業主など特例の場合 20万円以内（一時金） ・その他の場合 10万円以内（ 〃 ） 	<ul style="list-style-type: none"> ・（二人以上世帯）月 20万円以内 ・（単身世帯） 月 10万円以内 ※貸付期間：原則3ヶ月以内

◆ 福祉に関する心配ごと相談 ～お気軽にご相談ください～

身近な民生委員児童委員が福祉に関する心配ごとをお聞きします。
相談者の秘密は厳守いたします。

※ 生活困窮者自立支援制度のお問い合わせにも対応しています。

【相談日】7月20日（水）、8月22日（月）、9月20日（火）

【時 間】午後2時～4時

【場 所】中能登町役場 行政サービス庁舎
（中能登町能登部 91 部 23 番地）



ご寄付お礼

- 前多 正志 様
 - 昭和 32 年度卒（申年）
金丸小同窓会 様
- 大切に使用させていただきます。
ありがとうございました。

誰もが安心して暮らすことができる まちづくり

□ 社会福祉法人 中能登町社会福祉協議会

〒929-1704 中能登町末坂2部57番地1
（保健センターすくすく内）
TEL(0767)74-2252 FAX(0767)74-2253
E-mail nakanoto.syakyou@tiara.ocn.ne.jp

□ 老人福祉センター 天平の里

〒929-1815 中能登町芹川ス部1番地
TEL・FAX(0767)76-0088

□ 老人福祉センター ゆうゆう

〒929-1704 中能登町末坂2部37番地1 TEL(0767)74-2278

□ 健康ハウス 憩

〒929-1621 中能登町金丸143番地 TEL(0767) 72-3970

□ デイサービスセンター ひまわり

〒929-1602 中能登町能登部上子部 30 番地
TEL(0767)72-3983 FAX(0767)72-2141
E-mail nakanoto-kaigo@gaea.ocn.ne.jp

□ 認知症対応型デイサービスひまわり

TEL(0767)72-3983

□ 中能登町社協居宅介護支援センター

TEL(0767)72-3087

□ 中能登町社協ヘルパーステーション

TEL(0767)72-3087